

サニックス杯国際ユースサッカー大会2015開催

13回目を迎える「サニックス杯国際ユースサッカー大会」が、3月19日(木)からグローバルアリーナで開催されます。

東京オリンピックに出場する世代の選手が大会の頂点を目指し、熱い戦いを繰り広げます。U17日本代表をはじめ、海外からはU17韓国代表、中国(クラブチーム)、オーストラリア(高校チーム)など、海外の強豪チームが参加します。

全国で活躍する強豪高校やJリーグユースチームを含む国内13チームと、海外3チームの次の時代を担う精鋭16チームが集結。大会を制するのはどのチームなのか。注目の一戦が見逃せません。

3月21日(土・祝)、同22日(日)は、JFAキッズサッカーフェスティバルを同時開催。幼稚・保育園児～小学3年生が対象です。多くのみなさんの参加を待っています。

施設内には、気軽に遊べるふわふわ遊具などを準備。次世代の日本代表になる原石を探しに来てください。

*JFAキッズサッカーフェスティバルへの参加は、事前申込必要

●日程 3月19日(木)～同22日(日)

●会場 グローバルアリーナ(吉留)

●出場チーム U17日本代表、U17韓国代表、杭州绿城(中国クラブチーム)、カヴェンディッシュ・ロードステート(オーストラリア高校チーム)、東海大学付属第五高校、青森山田高校、三菱養和SC、前橋育英高校、星稜高校、立正大学海南高校、東福岡高校、筑陽学園高校、国見高校、大津高校、アビスパ福岡、大分トリニータ

*詳細は同大会HP <http://sanix-sports.info/soccer/>で確認可

■申込・問い合わせ先

株式会社グローバルアリーナ

☎(33)8400



みなさん熱い声援を選手に送ってください



昨年12月24日の議場コンサートでも同じ曲を演奏してくれました

第40回九州アンサンブルコンテストが2月7日に宮崎市のメディキット県民文化センターで開催され、日の里中学校吹奏楽部のクラリネットパートが出場を果たしました。アンサンブルコンテストとは、少人数での楽器演奏技術を競う大会で、日の里中学校は地区大会、県大会と金賞を獲得し、九州大会への出場推薦を得たものです。

この九州大会への出場に先立ち、2月5日、同パートの生徒たちが久芳昭文副市長を表敬訪問。緊張した顔つきで、これまでのコンテストの経過や日々の練習の様子、今後の抱負などを

問い合わせ先 教育政策課 ☎(36)5099

宗像の

すごい人たち



九州アンサンブルコンテスト出場



日の里中学校吹奏楽部

赤間小が快挙達成!

「第64回西日本書き方大会」で3年連続優勝

小・中学生が書の腕前を競う「第64回西日本書き方大会」で、昨年10月の決戦審査の結果、赤間小学校が「学校賞小学校の部」で3年連続の優勝を成し遂げました。赤間小学校は個人でも、金賞1人、銀賞5人、銅賞2人、秀逸4人、佳作5人の計17人が入賞しています。

今大会は、九州・山口各県から小・中学生4万6,505人が参加。予選審査を通過した1,881人が決選揮毫(きごう)会で即席課題に取り組み、その中での快挙です。

6年生は「書道は楽しい。中学生になっても書道が続けて、また大会に出たい」と目を輝かせます。これまでに4連覇を達成した学校はありません。来年度、前人未到の記録に挑むことになる在校生たち。5年生は「個人賞でも学校賞でもライバルに勝ちたい!」と意気込みを話してくれました。

新海秀俊校長は「正しい姿勢と集中力が磨かれる書道は、学力向上や、良い生活習慣にもつながります」と、その効果を語ります。

赤間小学校は、地域の指導者をゲストティーチャーとして招き、学校と地域とが一体となり書道に取り組んでいます。来年度も素晴らしい成績を収めることを期待しています。

■問い合わせ先 教育政策課 ☎(36)5099



書道が大好きな赤間小の児童。みんなで力を合わせて優勝しました

身近な相談パートナー

人権擁護委員制度

法務大臣から委嘱された人権擁護委員は、地域のみなさんからの人権相談を受け、問題解決の手伝いをしています。また、法務局職員と協力して、人権侵害による被害者の速やかな救済や、地域のみなさんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を実施しています。

日時 3月25日(水) 午前10時～午後3時
場所 市役所1階・第1、第2相談室
相談員 宗像市人権擁護委員

同委員は、あなたの街の身近なパートナーとして、家庭内の悩みごとや隣近所とのトラブル、い

問い合わせ先 人権対策課 ☎(36)1270